



MS345-18004 カナード

取付・取扱要領書

この度は86用カナードをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本書には上記カナードの取付け・取扱い上の注意について記載してあります。ご使用前に必ずお読み頂き、正しい取付け・取扱いをお願い致します。なお、本書は必ずお客様にお渡し下さい。

・本商品は未登録車への取付けは出来ません。取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番および適合

品番	適合車種	型式	年式	備考
MS345-18004	86	ZN6	'12.04~	86専用部品の為、他の車両への取付けは出来ません。

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<<http://www.trdparts.jp/>>

■ 構成部品

	部品名	品番	数量	備考
①	カナードRH	52112-ZN600	1	
②	カナードLH	52113-ZN600	1	
③	樹脂ナット	90467-06169	4	
④	型紙		2	RH / LH 各1枚
⑤	取付・取扱説明書(本書)		1	本説明書は大切に保管して下さい。

■ 取付・取扱上の注意

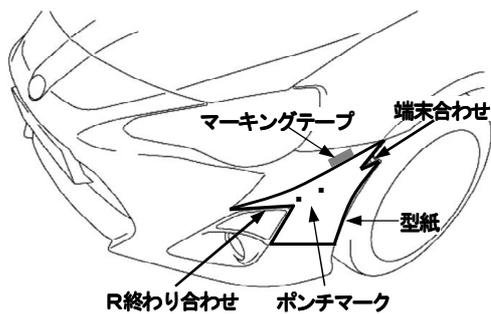
確認事項：本商品到着後、直ぐに開封し本体に破損や傷が無い事、構成部品が全て揃っている事を確認して下さい。

開封時、商品表面に白い粉が付着している場合がありますが、柔らかい布にお湯を浸し軽く拭取ることにより除去できます。

- ⚠ 警告 (1) バンパーの取外し作業には配線コネクタの切離し作業が発生する為、復元作業時に接続忘れの無いように確実な作業を実施して下さい。復元後はライト廻りの点検を必ず行って下さい。
- ⚠ 警告 (2) 本商品を加工・改造することは絶対にしないで下さい。破損や事故の原因となる場合があります。
- ⚠ 警告 (3) 本商品を適合車種以外には使用しないで下さい。破損等、不具合の原因となる場合があります。
- ⚠ 警告 (4) 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキが掛かっている事を確認後に行ってください。不安定な場所での作業、車両が動く状態での作業は重大事故の原因となります。
- ⚠ 警告 (5) 取付後、本商品のスタッドボルト部や樹脂ナット部が、バンパー内の他の部品とが干渉していないかを確認して下さい。干渉したままでご使用になりますと破損や故障の原因となります。
- ⚠ 警告 (6) 本商品装着後、衝突等の強い衝撃を受けた場合は取付部分や本体に変形や破損、故障を生じている場合がありますので直ちに使用を中止し修理工場で点検を受けて下さい。又、本商品が破損した状態でのご使用は絶対にお止め下さい。
- ⚠ 警告 (7) 走行中に異常な振動や異音を感じた場合はそのまま走行せず、安全な場所に停車し整備工場に連絡をとり指示を受けて下さい。
- ⚠ 警告 (8) 本商品は舗装路走行を想定し設計されています。雪道や悪路を走行の際は十分に安全なスピードで走行して下さい。
- ⚠ 注意 (1) 本商品取付けの際は必ず該当車両の修理書(トヨタ自動車発行)に従い、本書の注意事項を守り確実な作業を行ってください。
- ⚠ 注意 (2) 取付時の車両傷付け防止の為、保護シートを用意し、作業箇所は養生シート等で保護して作業して下さい。
- ⚠ 注意 (3) 本書で指示した以外の車両部品を取外さないで下さい。
- ⚠ 注意 (4) 本商品は取付け部分に両面テープを使用しています。取付時に無理な負荷が掛かった状態ですと両面テープが剥がれる場合があります。取付けの際は型紙の指示位置とズレの無い事を確認し注意して取付けて下さい。
- ⚠ 注意 (5) 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、作業の際はテープ部及び取付面をドライヤー等で40℃程度に暖めて下さい。
- ⚠ 注意 (6) 本商品は、過去に事故歴の無い車両には確実に装着出来ます。
- ⚠ 注意 (7) 本商品は十分な耐久性を持たせてありますが、保管や取扱い、走行条件によっては破損等が発生する場合があります。保管、取扱い、御使用に際しては十分にご注意下さい。
- ⚠ 注意 (8) 本商品は各構造基準に適合しており、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着、またはその他の部位を改造している等の使用状況によってはその限りではありません。
- ⚠ 注意 (9) 本商品は軟質ゴム製品の為、硬質な物、鋭利な物で擦りますと表面に傷が付きますのでご注意ください。
- ⚠ 注意 (10) 材質の特性上、使用過程において稀にヒビ等が発生する可能性があります。
- ⚠ 注意 (11) 取付後24時間は洗車等での水濡れを避けて下さい。又、取付後の車両扱いにつきましても洗車機及び高圧洗浄機の使用はカナード剥がれの原因となりますので避けて下さい。
- ⚠ 注意 (12) お手入れの際にシンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないで下さい。破損・変形の原因となります。車両お手入れの際にワックスが付着した場合、カナード浮きの原因となりますので速やかにふき取って下さい。
- ⚠ 注意 (13) 取付作業や取付後の走行により車両本体、又は本商品が破損した場合のクレームには応じかねます。上記の注意・警告事項と本書の取付・取扱要領を確認の上ご使用下さい。

(カナード取付要領)

図1 穴位置はイメージです、型紙に合わせて下さい。



1. 型紙の貼付&穴位置マーキング

1. 図1のように左用型紙をフォグ&フラッシャーレンズガーニッシュ部R終わりとサイドターニングナルレンズ取付部端末に合わせ紙テープ等で貼付ける。

△注意

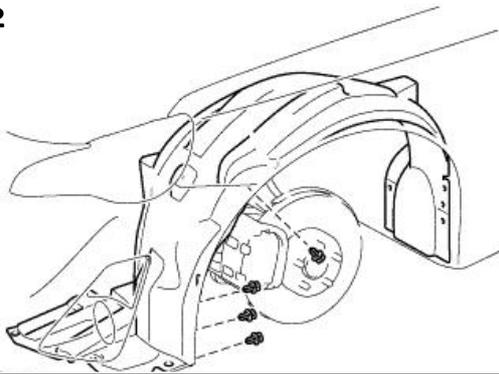
- ・サイドフラッシャーレンズとガーニッシュ間で上記R終わりと端末間に正確に合わせて貼付けて下さい。
- ・右側も同様に貼付けマーキングし、左右のマーキング位置が同位置にある事を確認して下さい。

2. 型紙の穴位置マーク2ヶ所にセンターポンチを使用してマーキングをする。
3. 型紙の指定箇所に合わせマーキングの紙テープを貼付ける。
4. 右側も同様に作業し、ポンチマーク&マーキングテープを貼付ける。

△注意

- ・マーキングテープは取付け位置の目安とする為、カナードの取付けが終了するまでは、剥がさないで下さい。

図2



2. フェンダーライナーの半取外し

1. フロントタイヤを右にいっぱい切る。

△アドバイス

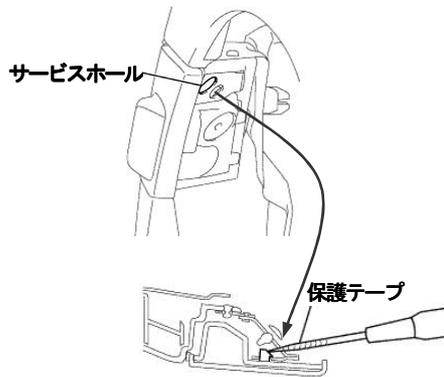
- ・リフトアップ、ジャッキアップしている場合にはタイヤを外した方が作業性は良くなります。

2. 図2に示すクリップ4個を外しフロントフェンダーライナーをめくる。

△注意

- ・クリップは再使用の為、紛失しないように注意し保管して下さい。

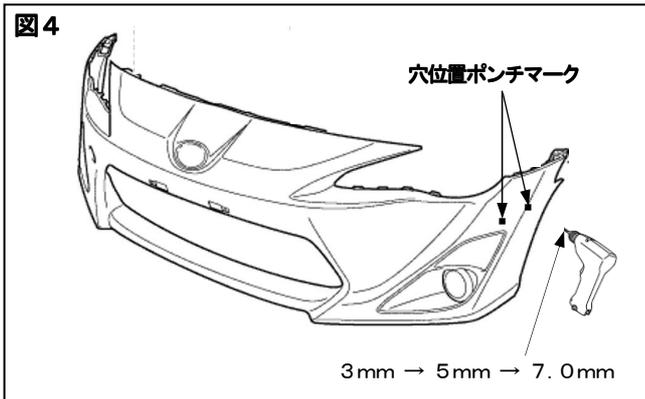
図3



3. 図3のように保護テープを巻いたマイナスドライバーを使用しサービスホールからサイドターニングナルランプAssy (左側)の勘合を外す。
4. 配線のコネクターを外して、サイドターニングナルランプAssy (左側)を取外す。
5. 右側も同様に作業しサイドターニングナルランプAssy (右側)を取外す。

△注意

- ・破損し易いので、十分注意して作業して下さい。



3. フロントバンパーの取外し

1. 修理書の手順に従い、車両よりフロントバンパーを取外す。

△注意

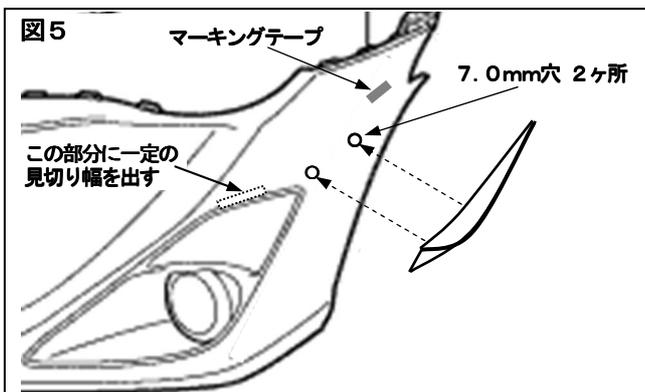
- ・ヘッドライト脇フェンダーパネル等は養生テープを貼って傷付けないように注意して下さい。
- ・クリップ・リテーナ・スクリュー類は全て再使用の為、紛失しないように注意し保管して下さい。

4. バンパーカバーの穴あけ

1. 図4のように作業3で取外したバンパーの、作業1-2でマーキングした左右位置各2ヶ所に7.0mmの穴をあける。

△注意

- ・直接7.0mmをあけず3mmの下穴、5mm、7.0mmの順にあけて下さい。
- ・穴開け後の周辺バリは確実に除去して下さい。



5. カナード位置の仮合わせ確認

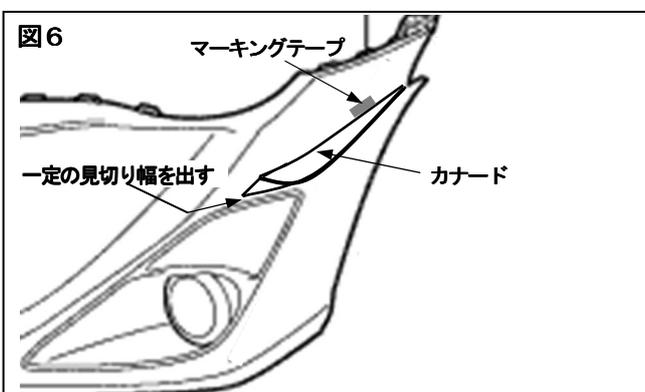
1. 図5のようにバンパーの取付穴に合わせてカナードに付いているスタッドボルトを穴に合わせてバンパーに挿入し仮合わせをする。

△注意

- ・両面テープの離型紙は、まだ剥がさないで下さい。
- ・取付穴の範囲内でカナードを移動させ、カナード上縁とマーキングテープ下縁が合う事、図5のようにフォグランプガーニッシュとカナード前側下端に一定の見切り幅がある事を確認して下さい。

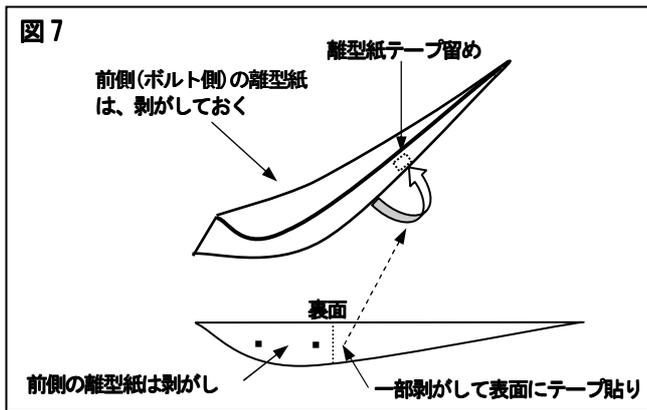
📌アドバイス

- ・穴開け位置によりフォグランプガーニッシュとカナード下端の見切り幅は全車同一とはなりません。左右のアンバランスが出ないように注意し右側も位置を調整して下さい。(型紙参照)



△注意

- ・マーキングテープ位置合わせとフォグランプガーニッシュ間に一定の見切り幅を出す際、カナードを変形させ位置合わせをし取付けますと剥がれの原因となりますので注意して下さい。
- ・マーキングテープ位置とフォグガーニッシュ間の見切り幅が出ない場合はバンパー穴の位置を少し拡大し、調整して下さい。



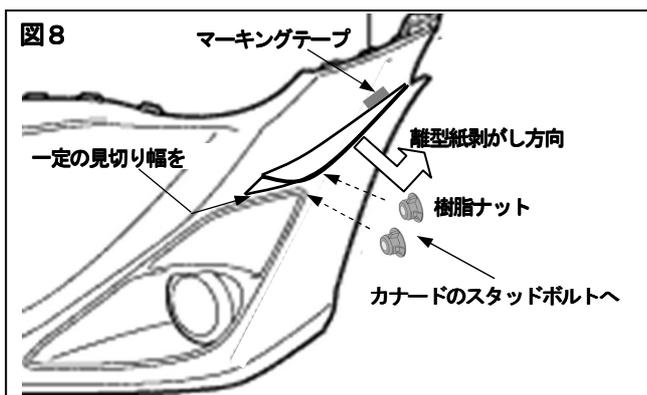
6. カナードの取付け準備

1. 前項作業の仮合わせのカナードと型紙を取外す。
2. カナードの取付部分を白ガス又はIPAにて脱脂する。

△注意

・ ボディーコーティング処理がしてある車両については、塗装を傷付けない程度の極細コンパウンドを使用してコーティングを剥がして下さい。

3. 図7のようにカナード裏面で前後に分割されている離型紙の前側(ボルト側)を剥がす。
4. 後側の離型紙の前側を一部剥がし、カナードの下側から引出しカナード表面に紙テープで留める。



7. カナードの取付け

1. バンパーの穴にカナードのスタッドボルトを挿入する。
2. 図8のようにマーキングテープ位置とカナードの上端が一致している事、 Fogランプガーニッシュとカナード下端に一定の見切り幅がある事を確認しカナード前側をバンパーに押付けて樹脂ナットをいっぱい押込む。
3. カナード後側とマーキング位置にずれが無い事を確認しながら後側の離型紙を剥がして、カナード後側をバンパーに押付け、樹脂ナットをいっぴいに押込む。
4. 再度カナード取付位置に間違いが無い事を再確認しカナード全体を49N・m以上で圧着し、いっぴいに押込んである樹脂ナットを360度締込む。

△注意

・ 樹脂ナットを360度以上締込みますとカナードが変型し始める為、注意して下さい。

5. 右側も同様に取付けをし、左右にズレのない事を確認して下さい。

8. バンパーカバーの復元

1. カナードを取付けたバンパーカバーを取外しと逆の手順で車両に復元する。
2. マーキング用に貼ったテープを剥がす。
3. フロントのライト廻りの点灯点検を行う。
4. フェンダーに貼ってある養生テープを剥がす。
5. 車両を傷付けていないかを確認する。

